

GAC (株) グリーナウェイ・コーポレーション

〒951-8068 新潟県新潟市中央区上大川前通 4 番町 37-1-206

Tel ; 025-210-7111 Fax ; 025-201-6752

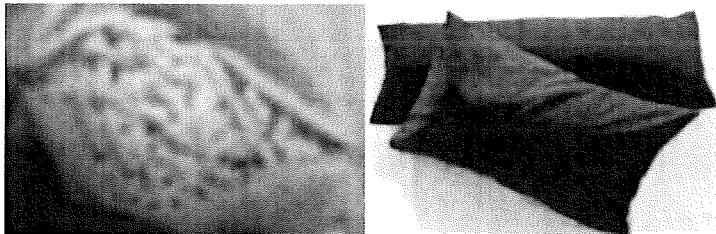
<http://www.dcpad.net>D. C. 体交クッション (ラテックス製)

1. 摘要 (税抜価格、送料別)

中材のラテックス・ピンロッズは取り出し可能。(ラテックス・ピンロッズ=ピンサイズの細かい円柱形のラテックス。ロッズは棒、竿の意味) ご自由に中材の量を調節いただけます。

体交クッション型式	カバーサイズ	アウターカバー材質	インナーカバー材質	標準(通気カバー)
枕型ラージ	45×65(cm)	ポリエスチルスムース100%	綿35% ポリエステル65%	1kg ¥9,000
スネーク型	35×140(cm)	ポリエスチルスムース100%	綿35% ポリエステル65%	1.8kg ¥15,000
ブーメラン型	72×124(cm)	ポリエスチルスムース100%	綿35% ポリエステル65%	2kg ¥17,600

追加中材ピンロッズ	200g単位	¥1,200
-----------	--------	--------



(中材 : ラテックス・ピンロッズ)

ラテックス・ピンロッズを柔らかい手袋にいれると、手の拘縮患者に握らせるのに最適です

2. 生産国 日本 (ラテックス・ピンロッズは輸入品)

3. 特長

- ① 中材はスポンジ構造で体圧分散性が高く、当たりが柔らかく創傷に優しい。
- ② ラテックスは反発力(復元力)強く、沈み込みがないため、患者の姿勢をキープしやすい。
- ③ ラテックス・ピンロッズの出し入れで、クッションの高さを調整することができる。
- ④ 中材のラテックスはへたらなく、耐久性が高い。
- ⑤ アウターカバーに摩擦の少ない、厚手の日本製ポリエスチルスムースを使用。

4. 使用上の注意点

- ① 洗濯機で丸洗い可能です。アウターカバーを外して洗濯願います。
- ② 汚染された場合は稀薄化したハイターや次亜など塩素系洗剤に漬けてから、洗濯機をご使用ください。
(塩素系洗剤原液に漬込みますと、側地が溶けことがありますので、ご注意願います。)
- ③ 高温乾燥機使用不可。(低温・温風乾燥機は使用可)ラテックスは紫外線に弱いので陰干しを推奨します。
- ④ 中材のラテックスはゴムの樹液からできており、ゴムの樹液は植物の生体防御タンパクにより強い殺菌力を持っています。一方その生体防御タンパクがラテックスアレルギー反応のアレルゲンともなります。ラテックスアレルギーをお持ちの方は布地の上から触れるなどして、直接触れないでください。
- ⑤ 中材のラテックス・ピンロッズは、強く擦ると粉がはがれ落ちます。特にドラム式の洗濯機で数十回洗濯しますと、擦れで少しづつ嵩が減ることがあります。その場合は追加で中材のラテックス・ピンロッズをご購入いただき、嵩足しをお願いします。

内部資料

本書は社内研修用資料であり、専門家の監修によりその正確性を担保されたではありません。

D.C.体交クッションの基本的な利用方法

1. D.C.体交クッションの特長

- ① フラットタイプの体交クッションに比べて、粒上のクッションの方が円背のある人に全体に当てやすく、体圧を分散しやすい
- ② ウレタン素材の体交クッションに比べて反発力があるので、ズレにくく体位を保持しやすい
- ③ ビーズクッションに比べて、当たりが柔らかく創傷に優しい

2. 体位ごとの利用法

(1) 30℃側臥位⇒褥瘡対策の体位交換の基本（大転子骨と尾てい骨の間の柔らかい体の部分を接地面にもっていく（骨突出のある大転子骨、仙骨・尾てい骨をマットレスとの接地面から外すための体位交換））

・利用クッション ブーメラン、枕型L、DCパッドR、DCパッドXL（またはL）



①ブーメランの片翼を背中の下に挟み
30℃側臥位を作る。更に両太腿を
もう一つの片翼の上にのせる。



②上側の足の腿の下に枕型クッションを入れて、足が
浮かない様にする。両方の踵をDCパッドRの上に
のせて踵の圧を減らす。更にDCパッドXL(L)を
使用して肩や大転子骨などの圧を減らす。

(2) 60℃側臥位（肺合併症など呼吸器に問題があったり、円背がひどかったりするなどの理由で 30℃側臥位が取りにくい場合の 2 次的な姿勢=体圧分散性マットレスなども利用して大転子骨への圧を減らすこと。体位交換の頻度を増やすこと）

・利用クッション ブーメラン、スネーク、DCパッドR、DCパッドXL（またはL）



①30℃側臥位より更に傾けて 60℃を作り、ブーメランを深く差し込む。
②腕が邪魔になるので、スネークを 1/3 の場所で捻り、2/3 の部分を抱かせる。
③残りの 1/3 の部分を足の間に挟ませて、両足がぶつからない様にする。
④DCパッドRで両方の踵を、DCパッドXL(L)で肩や大転子骨への圧を減らす。

(3) 円背がひどい場合の仰臥位（仙骨に褥瘡がない場合に可）

・利用クッション ブーメラン、枕型、DCパッドR、DCパッドXL（またはL）



①ブーメランの上に上記のとおり使用すると
円背が強い人は楽に寝られる。



②腿の下に枕型を置き、踵はDCパッドRでケアする。
肩と仙骨はDCパッドXL(L)でケアする。